

平成26年5月1日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	平成26年5月1日(木) 午後3時00分
場所	教育委員会室
開会	午後3時00分
閉会	午後4時17分
出席委員	
委員	長 横井利男
委員	員 雁部隆治
委員	員 阿部博道
委員	員 坂根慶子
教育長	横山信雄
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	石井秀和
教育委員会事務局参事 (すみだ教育研究所長事務取扱)	佐久間之
庶務課長	岩佐一郎
学務課長	齋藤好正
指導室長	月田行俊
生涯学習課長	前田泰伯
スポーツ振興課長	佐久間英樹
ひきふね図書館長	倉松邦多

2 会議の概要

横井委員長 ただ今から教育委員会を開催します。本日の会議録署名人は雁部委員にお願いいたします。

(平成26年3月6日、20日教育委員会会議録確認)

議決事項第1

議案第31号「平成26年度墨田区教育委員会の権限に属する事務の点検・評価について」の案件を上程し、庶務課長が説明する。

横井委員長 ただ今の説明についてご質問はございませんか。

坂根委員 5月の第一回評価委員会の前に、優先課題等について教育委員会として検討する必要はありますか。

庶務課長 優先課題をどう絞るかはこれから検討いたします。委員の皆様からご意見をいただければ、検討させていただきます。ただ、5月23日の第一回は、まだ重点課題の審議には入りませんが、2回目からは審議に入りますので、それまでに課題を整理し資料を作成する必要があります。もし、お気づきの点等がございましたら、メールでも結構ですのでご意見をいただきたいと思います。

横井委員長 次回定例会の時には必要があれば検討できるのですね。

庶務課長 はい。

横井委員長 たたき台の段階では、評価委員について人数は2名ではどうか、あるいはメンバーを交代して等のお話がありましたが、教育委員の方々ご意見はありませんか。

阿部委員 第1回目にはどんな打ち合わせをするのですか。

庶務課長 今まで、教育委員と第三者評価委員が顔を合せることはありませんでしたので、まずは、顔合わせという趣旨が一つあります。あとは、評価の対象として教育委員会の活動についても評価委員からご意見をいただき、その後教育委員さんからご意見等をいただければという展開を考えております。

阿部委員 評価委員の方からの具体的な質問等は事前にわかるのですか。

庶務課長 前もって確認し、教育委員の皆さんにお伝えします。また、教育委員さんから質問等があれば、評価委員さんにお伝えします。

坂根委員 基本的に評価委員の人数が奇数ということについては賛成です。偶数ですと、意見が二つに分かれてしまう可能性があるので、3人、5人等の奇数がいいと思います。ただ、今回の評価委員さんは継続してということですが、いろいろな方にやっていただくと違う観点から評価できると思います。委員に女性も入っていませんので、今後考えていく必要があると思います。

横井委員長 それでは、議決事項第1議案第31号「平成26年度墨田区教育委員会の権限に属する事務の点検・評価について」原案どおり決定したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

横井委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

議決事項第2

議案第32号「墨田区文化財保護審議会委員への感謝状の交付について」の案件を上程し、生涯学習課長が説明する。

横井委員長 ただ今の説明についてご質問はございませんか。

雁部委員 現職又は経歴の欄に北斎美術館館長とありますが。

生涯学習課長 葛飾北斎美術館は島根県鹿足郡津和野町にあるご自身の美術館で、ここで永田生慈さんは館長をされております。

横井委員長 それでは、議決事項第2議案第32号「墨田区文化財保護審議会委員への感謝状の交付について」原案どおり交付することにしたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

横井委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

議決事項第3

議案第33号「PTA退任委員に対する感謝状の贈呈について」の案件を上程し、生涯学習課長が説明する。

横井委員長 ただ今の説明についてご質問はございませんか。

横井委員長 それでは、議決事項第3議案第33号「PTA退任委員に対する感謝状の贈呈について」原案どおり贈呈することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

横井委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

議決事項第4

議案第34号「墨田区スポーツ推進委員の退任について」の案件を上程し、スポーツ振興課長が説明する。

横井委員長 ただ今の説明についてご質問はございませんか。

横井委員長 それでは、議決事項第4議案第34号「墨田区スポーツ推進委員の退任について」原案どおり決定することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

横井委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

報告事項第1

「重点課題の進捗状況について」、学務課長、指導室長、すみだ教育研究所長が説明する。

(「学校選択制度についての検証」について、学務課長が説明する。)

横井委員長 学務課長の説明について、本日の懇談会と次回の会で細かく検討して、6月5日に教育委員会としての結論を出すということですか。

学務課長 平成27年度から導入となりますと、日程的にそのへんがリミットだと考えております。

阿部委員 時間がありませんので、どういう点を検案事項にして検討すべきか、いくつか絞っていかないといけないと思います。

横井委員長 このあとの懇談会で問題点を割り出し、次回とその次の会で検討し具体化していくという流れでよろしいでしょうか。

学務課長 第3回までの意見を取りまとめたものを用意いたしますので、疑問点等があれば次回までに修正しそこでまた改めて検討していただきたいと考えております。

(「いじめ・不登校・体罰にかかる問題への対応」について、指導室長が説明する。)

横井委員長 指導室長の説明について何かご意見はありませんか。

阿部委員 不登校対策スーパーバイザーとは、どんな方がなっているのですか。

指導室長 本区の実態について十分認識している退職校長を指名しております。連絡会等にも同席し、アドバイスをいただいたり、また、必要に応じて学校に行っていただく等の対応をします。

雁部委員 不登校の子供でも学校の勉強をできるような状況を作っていくのが大事だと思いま

す。

指導室長 学校に来ないことで、情報が行き渡らないということは避けなければいけないので、基本的に担任等が家庭訪問をし、プリント等を渡しています。そのプリントは回収し担当教科の先生に渡すという対応をしています。

雁部委員 不登校の原因は一律ではなく、いろいろあると思いますが、こういった理由が多いのかを調べる等きちんに行わないと不登校がどんどん増えていってしまうと思います。

指導室長 現時点で一番多いのは、複合というものです。いろいろな要因が混ざっているという回答で数値があがってくるのが圧倒的に多いです。そこについては、さらに精度を高めてより具体的にポイントになるものは何かということを検討していかなければならないと思います。

横井委員長 この不登校の人数に、ステップ学級の生徒たちは含まれますか。

指導室長 はい、含まれています。

横井委員長 完全に不登校になっているお子さんの数は把握しているのですか。

指導室長 今年的人数はまだつかんでいませんが、ステップ学級、サポート学級がそれぞれ30人程ですので、それ以外の子供がどこにも接点がないということになります。

横井委員長 そこが一番の問題ですね。

坂根委員 家庭訪問は必ず行っているのですか。

指導室長 基本的にそういう形で接点を必ず持つように指導しております。

坂根委員 知り合いで学齢期に保健室登校していたという方から話を聞きましたが、先生が家庭訪問した記憶はないということでした。時代が違ってもかもしれませんが、必ず家庭訪問等で接点を持つことが大切だと思います。

指導室長 私の経験では、一週間に一度は必ず訪問するように指導しておりました。かつては、家庭訪問等をせず接点がなくなってしまうということもあったかもしれませんが、墨田区ではスクールソーシャルワーカー等、いろいろな形で対応することができます。

(「墨田区学力向上3か年計画」について、すみだ教育研究所長が説明する。)

横井委員長 すみだ教育研究所長の説明について、何か質問はございませんか。

坂根委員 すみだチャレンジ教室の開催時期についてですが、夏休み、冬休み、春休みだけではなく、それ以外に行くことはできませんか。例えば中学校ですと試験の前に開催して、頑張った成果が少しでも反映されるようにすればやる気がでると思います。

すみだ研究所長 定期考査前には、各学校で工夫し、部活との兼ね合いを考えながら先生方が実施しています。

坂根委員 それはこのチャレンジ教室とは別のものですね。

すみだ研究所長 はい、学校での取組みとなります。

坂根委員 では、その取組みを実施している学校とそうではない学校があるのですね。

すみだ研究所長 ほとんどの学校が実施しております。

坂根委員 その成果は見られますか。

すみだ研究所長 はい、定期考査前は部活動も休止し集中して勉強しております。やはり身に付けてほしい最低ラインがございますので、そこに達していない子を中心に行っています。また、すでにできている子については、受験対策的なことも行っています。

(「幼保小中一貫教育の推進」について、すみだ教育研究所長が説明する。)

横井委員長 続いて、幼保小中一貫教育の推進について質問はございませんか。では、他に重点課題の進捗状況について質問はございませんか。報告承りました。

報告事項第2

「学校ICT化推進事業における平成26年度モデル校の選定について」、資料1のとおり庶務課長が説明する。

横井委員長 何かご質問はございませんか。

雁部委員 モデル校の選定については、教育委員会事務局が決められているのですか。各学校長の意見等は反映されていますか。

庶務課長 これまでの実績を踏まえICTに積極的な学校を事務局で選んでおります。他の学校からも希望がありましたが、限られた予算の中で指定をすればこの5校がベストだと判断いたしました。

雁部委員 モデル校になりたいと手をあげた学校は何校あったのですか。

庶務課長 1校です。

雁部委員 ICT研修は行われるのですか。

庶務課長 すでにスタートしております。また、導入するメーカーからの操作説明の機会も確保しています。スタートが遅れる分、万全の準備を整えております。

横井委員長 iPad系というお話でしたが、今後の見通しを考えたとき、墨田区はiPad系でいくということですか。

庶務課長 先生が操作するときにiPadが便利だと聞いております。教室に一台ではなくどんどん活用してもらうために先生に一台ずつお渡しします。iPadでWindowsの画面を操作できるようなソフトがありまして、OSの違い等での支障というのは特に無いと考えております。

横井委員長 昔、ビデオテープが普及してきた頃、ベータのほうが性能が良いからと購入した人も多かったと思いますが、最終的にVHSが残りました。将来を考えた時にどちらにするのか、世の中の動向を見極めながら考えていったほうがいいと思います。

庶務課長 リース契約ですので、流動的に対応できると考えています。

報告事項第3

「平成25年度卒業式及び平成26年度入学式における国旗掲揚及び国家斉唱に関する調査結果について」、資料2のとおり指導室長が説明する。

横井委員長 何かご質問はございませんか。それでは、報告を承りました。

報告事項第4

「墨田区ホームタウン・スポーツチーム「フウガすみだ」の名称変更について」、資料3のとおりスポーツ振興課長が説明する。

横井委員長 何かご質問はございませんか。

雁部委員 「FUGADOR SUMIDA」で何か商品化する予定があるのですか。

スポーツ振興課長 チームとしてFリーグの参入に当たり必要なため、今回商標登録することとなりました。

坂根委員 FUGADORの基になったスペイン語の「JUGADOR」について、不適切な意味合いがあるといけないので、原語をそのまま使う時はネイティブに確認する等したほうがいいと思います。

スポーツ振興課長 確認の上、後日報告いたします。

以上で、教育委員会を終了いたします。